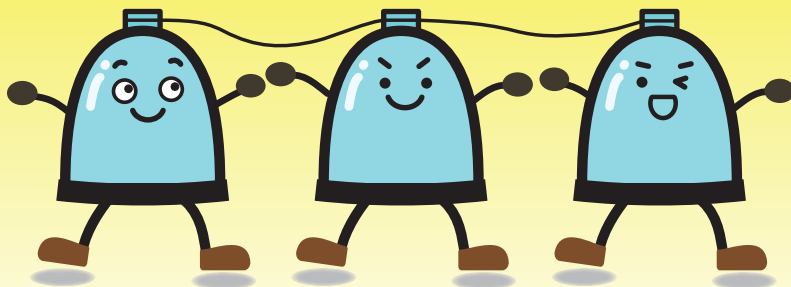


＼シェルポンス／

SHELLPONS



— ボルトの錆を抑え橋梁の長寿命化に貢献します —

塗り替えはまだ先なのに思った以上に腐食が進んでいる！
新設橋だけど環境や事例からみて腐食が心配な箇所がある！

そんなお悩みに…

シェルポンス 狭いところにもワンタッチで取付可能！

鋼橋の連結部に使用する高力ボルトは、一般的に塗装による防錆を施しますが、高力ボルトは形状が複雑で、他の部位に比べ腐食しやすいです。そこで、高力ボルトに本製品を被せることで高力ボルトの腐食を抑制することができ、橋梁全体の塗替え塗装の周期も延長させることができます。



キャップは透明ポリカーボネートをフレームとし、下部にEPDM製ゴムパッキンを組合せた構造。2重の安全対策としてワイヤーで連結させている。このキャップを被せることで、キャップ内への水分や大気への侵入を遮断させることができるため、被せた以降のさびの進行を抑えることが可能となる。

**維持
管理性**

透明ポリカーボネートにより
目視点検が容易

耐候性

長期間使用しても
高い透明性を確保

施工性

被せるだけの簡単施工
接着剤・充填剤不要

**落下
安全性**

フェイルセーフ機能
ワイヤーで落下防止対策

経済性

塗替え回数を減らし、
維持管理コストを低減

適用箇所

- ✓ 定期点検の際に腐食ボルトに被せる
- ✓ 新設橋の錆の発生しやすい箇所へ使用
- ✓ HTB最小ピッチに対応

各種試験

複合サイクル試験

JASO M609-91 (JIS H 8502 めっきの耐食試験方法)

	無塗装 (キャップ無し)	無塗装 +キャップ	部分腐食 +キャップ
試験前			
80 サイクル			
200 サイクル			
評価	腐食が相当 進行している	試験前と 試験終了後に 変化なし	試験前と 試験終了後に 変化なし

200サイクル後も変化なし

- ① 塩水噴霧 2時間 (温度: 35±1℃, NaCl濃度: 5±0.5%)
 - ② 乾燥 4時間 (温度: 60±1℃, 相対湿度: 20~30%RH)
 - ③ 湿潤 2時間 (温度: 50±1℃, 相対湿度: 95%RH以上)
- くりかえし 1サイクル: 8時間



水密性試験

IEC規格60529にもとづく水密性試験 IPX7等級の水密性を確保



塗装面



腐食面

水深1メートルに30分沈めても水の浸入無し

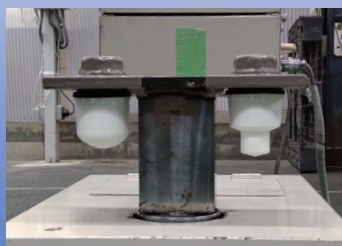
振動試験

NAS試験 (米国航空規格) に準じた振動試験 耐振動性を確保

■試験条件

- ・振動数: 30Hz (1750~1800c.p.m)
- ・振動回数: 30000cycles (約17分)

試験体のずれや脱落無し



高田機工株式会社

<お問い合わせ> 高田機工株式会社営業本部デバイス推進室
〒556-0011 大阪市浪速区難波中2-10-70 TEL06-6649-5122
E-mail device@takadakiko.co.jp HP http://www.takadakiko.com